



とちぎマイスター「建築大工（大工工事作業）」の技能の例
高度な技術に培われた「在来軸組工法」

えだむら しげとし
枝村 重利



高度な技術・技能による「在来軸組工法」

(現在の仕事)

高度な技術・技能に培われた「在来軸組工法」を得意としている。また、鹿沼共同高等産業技術学校の指導員として、数多くの技能者の育成に努めている。

(得意な分野)

40年余の実務経験を有しており、その間培った高度な「規く術」を駆使した「在来軸組工法」による「入母屋造り・寄棟造り」等の伝統的な日本家屋の施工を得意としている。

「一生勉強する」という気持ちが大切

認定職業訓練に熱意を持ち、鹿沼共同高等産業技術学校の指導員として人材の育成にあたっている。特に、「在来軸組工法」の指導においては、「規く術」や「実習」などの教科に、長年の経験で培った技能を活かし、育成にあたっている。また、鹿沼地区建築大工技能士会の役員として、会の実施する技能講習会などに積極的に関わるなど、建築業界の地位の向上と発展に力を注いでいる。若い技能者に

は、「一生勉強していく」という気持ちで、日々の技能の向上に努めてほしい。

